



# 知っていますか？ 国民年金のこと

国民年金は、日本に住んでいる20歳以上60歳未満のかたは必ず加入しなければならない制度です。将来のこと、家族のことを考えていますか？

もし、年をとって年金を受けられなかったり、病気や事故で一定の障害が残ったり一家の働き手が亡くなったとしたらどうしますか？

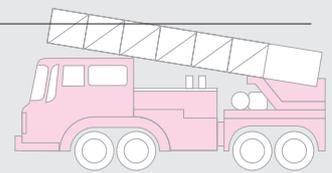


国民年金にはこんなメリットがあります！

国民年金は、国が運営する確実な将来の支え	国民年金は、日本の経済社会が存続する限り、決してつぶれることはありません。
生涯受けとれて、安心の終身保障	国民年金は、どんなに長生きしても生涯にわたって受けることができます。
年金額は、物価の変動を反映します	支給される基礎年金は、物価の変動に応じて年金が自動的に変わる物価スライド制をとっていますので、実質的な価値は保障されます。
「万が一」のための、障害年金・遺族年金	国民年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で一定の障害が残ったときの障害年金や一家の働き手が亡くなったときの遺族年金があります。
年金額の3分の1は国が補助します	国庫補助の財源は、あなたやあなたの家族が納めている税金の一部です。 *受けとる年金の3分の1は国が負担、残りの3分の2を保険料でまかっています。
保険料は全額、社会保険料控除の対象	国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められています。

## 消防署

119番は落ち着いて



十一月九日は「119番の日」です。

私たちのまわりでは、いつでもどんな災害や事故・病気が起こるかわかりません。

そして、いざ災害が発生した場合、まず最初の確かな119番通報が必要となつてきます。

そんな時、皆さんが慌てて正確な情報を正しく伝えられなければ、消防車や救急車が現場へ到着するのが遅れ、事態が更に悪化しておそれがあります。

自宅が燃えていたり、家族がケガをしたりすると気が動転して、正確に通報できなくなることも案外多いものです。実際、通報する時に住所が言えなかった

り、急ぐあまり上手く伝えられなかった通報がたくさんあります。  
いざというときに備え、自宅の電話器のそばに必要事項を書いたメモを貼っておくなど、正確な通報ができるように心掛けてください。

### 119番通報のポイント

正しい住所、目標となる建物を言う。

災害の場合、何が燃えているのか、火災の状況、逃げ遅れはいるか。救急の場合、どこでどうしたのか、傷病者の状態を言う。名前、使用中の電話番号を言う。

皆さんの確かな通報が迅速かつ確実な消防・救急活動へとつながるのです。

